



Little Diamonds

JUNIOR YOUTH

第20回日本クラブユース(U-15)選手権 県予選 4年ぶり優勝 6月から関東大会へ

浦和レッズジュニアユースが4年ぶりに県予選を制して関東大会へ出て行く。第20回日本クラブユース(U-15)選手権埼玉県予選で、ジュニアユースは3次リーグを無失点の3戦全勝で通過。決勝トーナメントも順調に勝ち上がり、5位以上が条件の関東大会出場を決めて、5月21日～22日の準決勝、決勝を制した。

同大会で県予選を優勝で勝ち上がるのは、現在トップチームに所属する大山俊輔、中村祐也らがメンバーだった第16回大会以来、3度目。16回大会では全国制覇を果たしている。

関東大会は6月11日から始まり、上位9チームが8月12日～21日にJヴィレッジで行われる全国大会に出場する(2～3面に記事)



県予選優勝で関東出場を決めたレッズジュニアユース *写真=埼玉新聞社



MF 武富尚紀



DF 加瀬 光



FW 岸 幸太郎



MF 池田涼司



DF 長谷川 凌



MF 和田祐樹



DF 森田健介



MF 菅井順平



MF 沼 大輔



MF 原口元気



FW 葺本啓太

Action Result

JUNIOR YOUTH

C : LEGA FUTURO 2005 U - 13

(レッズランドグラウンド、他)

- ・ 4/16 0 - 4(前半 0 - 2) 柏
- ・ 4/23 0 - 3(前半 0 - 2) FC東京
- ・ 5/ 7 0 - 3(前半 0 - 0) 東京V
- ・ 5/22 1 - 1(前半 0 - 1) 横浜M新子安

D : LEGA FUTURO 2005 U - 14

(レッズランドグラウンド、他)

- ・ 4/17 2 - 0(前半 1 - 0) 柏
- ・ 4/23 0 - 6(前半 0 - 1) FC東京
- ・ 5/ 7 3 - 2(前半 2 - 0) 東京V
- ・ 5/22 0 - 2(前半 0 - 2) 横浜M新子安

E : アイビー交流フェスティバル(U - 13)

(ト伝の郷運動公園、他)

- ・ 4/29 0 - 2(前半 0 - 1) 三菱養和
- ・ 4/29 6 - 0(前半 2 - 0) 茨城トレセン

- ・ 4/30 1 - 1(前半 1 - 1) 湘南
- ・ 4/30 4 - 1(前半 3 - 0) 清水
- ・ 5/ 1 0 - 2(前半 0 - 0) 川崎F

F : 第20回日本クラブユース(U - 15)選手権県予選(尚美学園グラウンド、他)

- 3次リーグ
- ・ 5/1 5 - 0(前半 3 - 0) 秩父FC
 - ・ 5/3 13 - 0(前半 4 - 0) ACアスミ
 - ・ 5/5 8 - 0(前半 4 - 0) 草加ジュニア
- 1回戦
- ・ 5/14 4 - 1(前半 1 - 0) フォルチFC
- 準々決勝
- ・ 5/15 6 - 0(前半 1 - 0) 坂戸ディプロマツ
- 準決勝
- ・ 5/21 1 - 0(前半 0 - 0) HAN FC
- 決勝
- ・ 5/22 5 - 2(前半 2 - 1) 狭山ジュニア

G : 水戸ホーリーホック栃木カップ(湯津上村 JOYクラブグラウンド)

- ・ 5/4 3 - 1(前半 1 - 1) ヴェルディ小山

- ・ 5/4 5 - 0(前半 4 - 0) チェルトB
- ・ 5/5 1 - 0(前半 1 - 0) 石川中
- ・ 5/5 1 - 4(前半 0 - 2) チェルトA

H : 第15回県クラブユース(U - 14)大会1次リーグ(新座総合技術高校グラウンド)

- ・ 5/8 1 - 0(前半 1 - 0) 草加ジュニア

I : 前座試合

- (日産スタジアム)
- ・ 5/15 0 - 1(前半 0 - 0) 横浜M新子安

ジュニアユース県予選優勝大会を通じてレベルアップした

名取 篤・ジュニアユース監督

新人戦のときからずっと言ってきたことですが、どのチームも「打倒レッズ」で来る中で、受け身にならずに強い気持ちで戦う、というのを今回も買けたと思います。トーナメント戦では相手が8人~9人で守ってカウンター狙い、という試合もありましたが、選手たちはイライラせずにゴールをこじ開けました。また準決勝では前半0 - 0でしたが、慌てずに自分たちのサッカーをしていれば勝てるという気持ちを持ち続けて、1 - 0で勝ちました。

今年は中盤の攻撃力の高さが注目されるんですが、大会を通じての課題として、前線からの守備をもう一度見直そうということをしていました。取られたら積極的に取り返すという切り替えが全員できていたと思います。

またこれまで、一対一では普通に勝てるんですが、一対二や一対三でも抜こうとしていたのを、サイドチェンジしたり壁パスを使って打開するようになったところが見えました。それと後ろからのビルドアップを意識して、DFの選手の攻撃参加も増え、レベルアップしているように思います。

交代のメンバーの力も上がってきていますし、チームとして勝ち続けるとともに、選手には何か特徴、武器を身に付けてほしいと思います。

自分たちのサッカーできた

MF 山田直輝



優勝できた原因は、自分たちのプレースタイルである、つなぐサッカーができ、全員で攻めて全員で守るというサッカーができたことだと思います。新人戦に比べて全体のレベルが上がって、個人の運動量が増え、一対一にも強くなりました。自分としても守備的

MFとしてできるだけミスをしないように簡単にプレーして、攻撃になったときは自分のプレースタイルを発揮するようにしていました。

関東大会では相手もだいぶ強くなってきているんですが、自分たちのサッカーを貫いて関東でも1位になりたいと思います。その後は全国での優勝を目指して頑張ります。

4年前に続いて全国優勝を

MF 高橋峻希

どのチームも新人戦に比べて強くなっていて、苦戦したこともありましたが、レッズも厳しい練習をしてきてレベルアップしていたので勝つことができました。チームでのパスがつながるようになってき



Reds on Record in Jr.Youth

大会名はResult参照		C	D	C	D	E	E	E	E	F	F	G	G	G	G	C	D	H	F	F	I	F	C	D	F			
試合日(結果)		4/16	4/17	4/23	4/23	4/29	4/29	4/30	4/30	5/1	5/1	5/8	5/4	5/4	5/5	5/5	5/7	5/7	5/8	5/14	5/15	5/21	5/22	5/22	5/22			
選手名		0-4	2-0	0-3	0-6	0-2	6-0	1-1	4-1	0-2	5-0	13-0	3-1	5-0	8-0	1-0	1-4	0-3	3-2	1-0	4-1	6-0	0-1	1-0	1-2	5-2		
3年	池田 涼司 MF																											
	井田 龍成 DF																											
	岩井 陸 DF																											
	岸 幸太郎 FW																											
	慶徳 優 GK																											
	菅井 順平 DF																											
	高橋 峻希 MF																											
	高山 直人 GK																											
	武富 尚紀 MF																											
	田中 智紀 MF																											
	永田 拓也 MF																											
	沼 大輔 MF																											
	2年	平野 又三 MF																										
山田 直輝 MF																												
藤田 圭介 MF																												
和田 祐樹 MF																												
池西 希 MF																												
石沢 哲也 MF																												
大里 康朗 DF																												
加瀬 光 DF																												
加藤 貴幸 MF																												
北見 亮太 DF																												
後藤 良平 GK																												
齊藤 博 MF																												
渋谷 将太 MF																												
1年	高瀬 優孝 FW																											
	高橋 秀行 MF																											
	利根川 良太 MF																											
	長谷川 凌 DF																											
	原 豊寛 GK																											
	原口 元気 MF																											
	荻本 啓太 FW																											
	森田 健介 DF																											
	山崎 大成 MF																											
	磯部 裕基 MF																											
	鎌田 博樹 DF																											
	近藤 誠 MF																											
	篠田 達郎 FW																											
宮野 拓也 MF																												
町山 阿記 FW																												
石田晋ノ介 MF																												
岡本 拓也 MF																												
矢島倫太郎 FW																												
広瀬 健太 MF																												
川崎 友義 DF																												
中島 聡志 GK																												
若井 祥吾 MF																												
清水慎太郎 FW																												
小笠原正人 GK																												
石井 孝季 MF																												
太田 諒 MF																												
鈴木 大輝 FW																												

たし、自分でクロスを上げるときなど最後までやりきれようになりました。

関東大会ではどこも強いと思いますが、まずは自分たちの力で予選を突破して、その勢いで優勝したいです。4年前に県で優勝したチームがその後全国でも優勝したのは知っていますので、自分たちもそうなれるよう頑張ります。

攻めの時間も守備を意識して

GK 慶徳 優



今までに比べてクロスへの対応とか、自分から積極的にプレーするというところは良くなったと思います。課題としては、キックの質が悪くてピンチを招いてしまうことがあるので、そこは直していきたいと思います。レッズでは攻めている時間帯が長いんですが、そういうときにも守備の準備をしっかりとさせて、カウンターにも対応できるように

守備を意識しています。

チーム全体は、キープ力がついてきたし、一人ひとりの技術も上がってきて、ペナルティエリアの近くではどこからでもシュートが撃てるようになってきたと思います。

関東大会では失点を最小限に抑えて、チームの勝利に貢献したいと思います。

Action Result

YOUTH

A : JFAプリンスリーグU - 18関東 2005

(駒場スタジアム、他)

- ・ 4/23 2 - 0 (前半 1 - 0) 帝京高校
- ・ 5/1 4 - 1 (前半 3 - 1) 前橋商業
- ・ 5/8 1 - 3 (前半 0 - 1) 横浜Mユース
- ・ 5/22 3 - 2 (前半 1 - 0) 千葉ユース

B : 彩の国カップ(天皇杯埼玉県予選)第2種代表決定戦

(レッズランドグラウンド)

- ・ 5/15 2 - 1 (前半 1 - 0) 大宮ユース
- * 県決勝トーナメントへ進出

プリンスリーグあと3試合全勝で6試合を終えて

MF 佐藤謙介

トップ下をやったり守備のMFをやったりしていますが、チームのバランスを取ったりできる守備的MFの方が面白いんです。ドリブルが好きなので、前にスペースがあったらそれを生かして出て行くようにしています。

プリンスリーグではだんだんチームにフィットしてきて攻撃にうまく絡めてきました。自分としては前橋商業との試合が一番良かったと思っています。今はグループ2位ですが、マリノスが1つ引き分けても順位が変わるので、残り3試合に全勝したいと思います。

クラブユースの予選も始まりますが、レイソルやフロンターレなどJ1のユースには負けたくないし、全国大会に出るために全勝で行けるように頑張ります。



プリンスリーグ前橋商業戦では2点を挙げた(5.1)

西澤代志也がU - 18代表候補に

ユースの西澤代志也がU - 18日本代表候補として召集され5日間の合宿に参加した。このうち5月17日は埼玉スタジアム第2グラウンドでレッズサテライトと練習試合が行われ、西澤は4バックの右サイドとして90分間プレーした。

代表の候補に呼ばれたのは初めてでした。合宿では、FWの動き出しに合わせて後ろからパスを送る練習を主にやっていました。みんなうまく見てくれるところがありました。ボール回しや対人プレーは普通にできましたが、最後まであきらめない気持ちの強さとか勉強になりました。レッズのサテライトでも練習や試合をしています。フィジカルや球際の強さはU - 18の選手



レッズサテライトとの練習試合で、ユース出身の新井翔太選手とボールを競り合う(5.17)

とはだいぶ違います。

これからクラブユースの予選やプリンスリーグなど大事な試合が続きますが、そこで結果を出しながらトップ昇格を目指して頑張ります。

(5.17)

7人制大会(香港)に3人が帯同 チームは優勝、エスクデロがMVP

5月28日、29日に香港で開催された「フィリッパス・ライティング国際7人制サッカー大会」に参加したレッズチームに、ユースから大谷幸輝、堤俊輔、エスクデロ、萩尾勇真の4人が帯同した。大会は初日グループリーグを1勝2分け、決勝トーナメントでは準決勝を4 - 0、決勝を3 - 0で勝ち、初優勝。エスクデロが大会MVPに輝いた。



Reds on Record in Youth

大会名はResult参照		A	A	A	B	A	
試合日(結果)		4/23	5/1	5/8	5/15	5/22	
選手名		2-0	4-1	1-3	2-1	3-2	
3	市川雄太郎	FW				1	
	宇賀神友弥	MF					
	大橋 基史	GK					
	小池 純輝	FW	1	2		1	
	小松 裕志	DF					
	小松 靖和	DF					
	堤 俊輔	DF					
	西澤代志也	MF					2
	野島 康宏	DF					
	増田 孝輔	MF					
2	森 慎太郎	DF					
	山田 純輝	MF					
	吉田 周太	MF					
	渡部 竜二	MF					
	萩尾 勇真	MF	1				
	一ノ瀬 建	DF					
	堀内 拓也	MF					
	蛭原 弘貴	FW					
	尾崎 綾	GK					
	金生谷 仁	MF					
1	蟹澤 真人	GK					
	川原 拓郎	DF					
	小林 優平	DF					
	佐藤 謙介	MF		2		1	
	鈴木 竜基	FW					
	田中 宏育	MF					
	中山 透	MF					
	広瀬 祐太	MF					
	村上 裕磨	DF					
	村松 勇太	MF					
年	山田 哲	GK					
	池西 佑樹	MF					
	岡本 翔平	FW					
	高垣 大樹	MF					
	高橋 大輝	DF					
	廣瀬 和桂	MF					
	福島 悠斗	FW					
	松本 昂大	MF					
	三森 翔	DF					
	矢部 雅明	MF					
年	山崎 家光	MF					
	大谷 幸輝	GK					
	大野翔太郎	FW					
	金子 大樹	DF					
	鈴木 秀史	MF					
	関根 諒太	DF					
	林 容平	FW					
	丸山 和男	DF					

Action Schedule

YOUTH

第29回日本クラブユース(U - 18)選手権

・ 関東2次予選Bグループ(会場はレッズランドグラウンド)

- ・ 6月 4日(土) 14:30 vs 柏
- ・ 6月 5日(日) 15:00 vs 水戸
- ・ 6月 12日(日) 13:00 vs 川崎F
- ・ 6月 19日(日) 13:00 vs OSA

* 4グループの各上位2チームが全国大会へ。3位になった場合は順位決定戦に進み、各試合勝ち負けは全国大会へ

・ 順位決定戦(那須スポーツパーク) ・ 6月25日(土)、26日(日)

JFAプリンスリーグU - 18関東 2005

- ・ 予選リーグ ・ 7月 3日(日) vs 流経大柏高(13:30/川越運動公園陸上競技場)
- ・ 7月 10日(日) vs 桐蔭学園高(13:30/大宮サッカー場)
- ・ 7月 17日(日) vs 西武台高(11:00/東松山陸上競技場)

・ 順位決定戦 ・ 8/25~30(静岡・時之栖、他)

* 上位5チームが全日本ユース(U - 18)選手権に出場する

JUNIOR YOUTH

第20回日本クラブユース選手権(U - 15)関東予選

・ 6月~7月

* 上位9チームが全国大会へ出場する

プリンスリーグ 5勝 1敗 2位
あと 3試合で逆転目指せ！

JFAプリンスリーグU-18関東は5月22日までに6節を終了。レッズユースは4節まで全勝で進んだが、第5節で横浜Mユースに敗れ、首位を明け渡した。現在勝ち点15で、横浜Mユースに1差。7月の残り3試合出場を目指す。(2～3面に関連記事)

金生谷 仁



村松勇太

小池純輝



宇賀神友弥



大橋基史



小松靖和



田中宏育



野島康宏



山田純輝

増田孝輔



広瀬祐太



吉田周太



鈴木竜基



市川雄太郎